

## (12) 山陽学園大学

### ① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年 4月 8日	～	2022年 9月 20日
	後期	2022年 9月 21日	～	2023年 3月 31日
試験期間	前期	2022年 7月 29日	～	2022年 8月 4日
	後期	2023年 1月 30日	～	2023年 2月 3日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

### ② アクセス(案内図)

【所在地】〒703-8501 岡山市中区平井1丁目14-1



#### 直行バス

JR岡山駅前  
①番のりば

約20分

大学構内

始業時と終業時に  
直行バスを運行しています

#### 路線バス

JR岡山駅前  
①番のりば

約10分

天満屋  
バスステーション  
①番のりば

約15分

山陽学園大学  
短大前下車

路線バスは、日中10分おきに運行しています。

岡電バス「山陽学園大学経由」の下記の便に乗車ください。

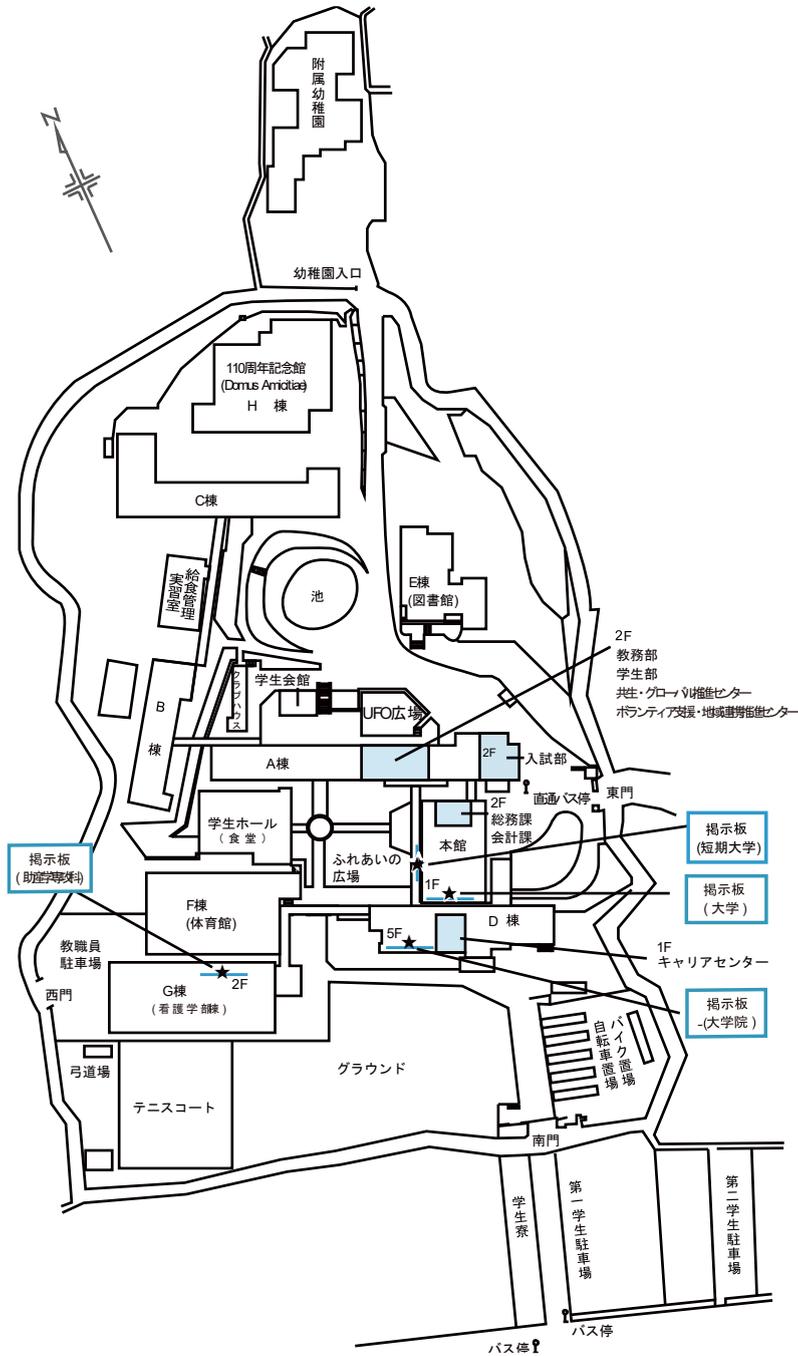
■新岡山港行き ■岡山ふれあいセンター行き ■三幡南行き

※路線が異なる便もあります。必ず「山陽学園大学経由」の便にご乗車ください。

③ 担当窓口

教務部教務課

所在地: A棟2階事務室



電話: 086-272-6254(代表), 086-901-0503(教務部直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

「出願方法について」の申込受付期間に記載のとおり

・履修手続

【対面授業科目を履修する方】

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。教務部窓口まで受け取りに来てください。書類の受け渡し、講義室の場所等の説明を行うため、初回は時間に余裕を持ってきてください。

- ①履修ガイド(抜粋)
- ②授業時間割表
- ③単位互換履修生証
- ④図書館利用案内
- ⑤駐車許可証(必要な方のみ)

・施設利用

【対面授業科目を履修する方】

山陽学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・食堂等が利用可能です。利用方法については窓口・受付等でお尋ねください。

・特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.sguc.ac.jp/student/syllabus/>

・対面授業科目

対面授業				12001
授業科目名:日本語教育概論			担当教員氏名:山根 智恵	
Survey of Teaching Japanese as a Foreign Language				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>          日本語教育についての基礎的な知識、コース・デザイン、教材・教具、評価、教授法といった実践的な項目だけでなく、日本語教育の歴史についても触れ、21世紀の今日、日本語教育を行う意義を再考する。単に講義を聴くだけでなく、受講生同士がグループになって話し合いを行ったりすることで、受講生が積極的に関わっていく授業を目指したい。</p>				
<p><b>【授業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業内容の説明、日本語教師とは？ 日本語教育の現状(1)国内(言語学習の情意面を含む)</li> <li>2 日本語教育の現状(2)海外(言語政策、各国の教育制度を含む)</li> <li>3 日本語教育の歴史(1)江戸時代まで</li> <li>4 日本語教育の歴史(2)明治～現在</li> <li>5 授業観察(1) ビデオを見る 初級</li> <li>6 授業観察(2) ビデオを見る 中級</li> <li>7 コース・デザイン</li> <li>8 教室活動(1)「話すこと」「聞くこと」を教える(学習ストラテジーを含む)</li> <li>9 教室活動(2)「読むこと」「書くこと」を教える(学習ストラテジーを含む)</li> <li>10 教材・教具(1)教材・教具の知識(情報資源の扱い方を含む)</li> <li>11 教材・教具(2)教材を作る</li> <li>12 評価</li> <li>13 日本語教育と外国語教授法(1)オーディオリンガル・メソッド他</li> <li>14 日本語教育と外国語教授法(2)サジェストベディア他(心理面と関わる言語教育を含む)</li> <li>15 まとめ 日本語教育の未来</li> </ol>				
<p><b>【テキスト】</b>          小林ミナ『日本語教育能力検定試験に合格するための教授法』アルク</p>				
<p><b>【参考図書】</b>          日本語教育学会編『新版日本語教育事典』大修館</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)授業態度(話し合いへの参加度など) 10%</li> <li>(2)授業中に出される小課題 10%</li> <li>(3)レポート①:授業風景を収めたビデオを一つ選び、その授業について学習者の背景、使用教材・教具、授業の流れ、授業についての感想をまとめたもの 40%</li> <li>(4)レポート②:本講義で学習した重要ポイントをまとめたもの 40%</li> </ol> <p>①、②合計 2,000 字以上 FB:課題へのコメント</p>				

対面授業			12002	
授業科目名: 日中関係史			担当教員氏名: 班 偉	
History of Japan—China Relations, 1972～2019				
履修年次 2～4	2単位	後期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>  日中関係は近年、尖閣諸島領有権などの問題を巡って悪化と好転を繰り返してきた。この講義では、様々な日中外交問題を取り上げて解説し、それぞれの背景・経緯・双方の言い分・交渉の過程などを解説しながら、日本国家の対中戦略並びに安全保障政策などについて分析する。</p>				
<p><b>【授業内容】</b>  1 日中外交の現状と問題点  2 国交正常化への道程  3 平和友好条約の締結  4 冷戦終結と両国関係の悪化  5 歴史認識を巡る三つ巴の闘い  6 靖国神社参拝を巡る対立  7 歴史教科書検定の問題  8 尖閣諸島の領有権を巡る衝突  9 東シナ海ガス田開発の問題  10 「有終の美」を飾る円借款  11 国連安保理常任理事国入りの問題  12 日米中の新三国志  13 ロシアとの三角関係  14 朝鮮半島を巡る駆け引き  15 アジア外交で綱引きを</p>				
<p><b>【テキスト】</b>  プリントを配布</p>				
<p><b>【参考図書】</b>  高原明生 等編『日中関係史 1972—2012 政治』東京大学出版会 2012 年</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b>  レポート評価60%、出席点40%。10回以上出席しないと評価できない。</p>				

対面授業			12003	
授業科目名: 日本文学特講			担当教員氏名: 佐藤 雅代	
Advanced Studies in Japanese Literature				
履修年次 3~4	2単位	前期	1コマ	
<b>【授業の目的】</b> <p>『源氏物語』の中から様々な情景を選び出し、絵画化した「源氏絵」は、物語の成立からほとんど時を経ずして生み出された。中でも、平安時代後期に成立したと推定される国宝「源氏物語絵巻」は、『源氏物語』の絵画化例として現存最古のものである。「源氏絵」によって、『源氏物語』の作品世界がどのように創造され、享受されたのかを考察する。</p>				
<b>【授業内容】</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業のガイダンス</li> <li>2 源氏物語と絵画</li> <li>3 桐壺における巻の絵画化の場面を読み解く</li> <li>4 夕顔巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>5 若紫巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>6 末摘花巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>7 葵巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>8 花散里巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>9 須磨巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>10 明石巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>11 蓬生巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>12 柏木巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>13 鈴虫巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>14 夕霧巻における絵画化の場面を読み解く</li> <li>15 御法巻における絵画化の場面を読み解く</li> </ol>				
<b>【テキスト】</b> <p>テキストは使用せず、プリントを使用する。</p>				
<b>【参考図書】</b> <p>『すぐわかる源氏物語の絵画』東京美術(田口榮一監修)      推薦図書      『世界一わかりすぎる源氏物語』角川ソフィア文庫</p>				
<b>【成績評価の方法】</b> <p>欠席6回で受験資格を失う。原則として以下の基準で評価する。      授業に取り組む姿勢30%、提出された課題70%      試験のフィードバックについては、オフィスアワーを設ける。</p>				

対面授業				12004
アジアの歴史と文化			担当教員氏名:谷一 尚	
Introduction to Middle,South and Far Eastern History and Culture				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<b>【授業の目的】</b> 4大文明発祥地の2つであり、また我国の文化とも底流で深く繋がっているにもかかわらず、本質的理解があまりなされていないアジアの歴史と文化を、7世紀に中国から中央アジアを経てインドまで往還し、正確で詳細な記録を残した玄奘三蔵に焦点を当て、その地域の現在までの歴史と文化を、発掘出土資料や、担当者が現地に赴き撮影した画像資料を用いて、わかりやすく概観します。				
<b>【授業内容】</b> 1.導入 2.中国1(高昌と紙) 3.中国2(クチャと連珠文) 4.キルギス1(アク・ベシムと発掘) 5.キルギス2(タラスと絹) 6.ウズベキスタン1(マラカンダとアジアのコーカソイド) 7.ウズベキスタン2(テルメズと仏教) 8.アフガニスタン1(バーミヤン石窟の破壊) 9.アフガニスタン2(ベグラームの宝庫) 10.パキスタン(ガンダーラの山岳寺院) 11.ネパール(ルンビニと果樹園) 12.インド1(サーヘト・マヘトと祇園精舎) 13.インド2(クシナガラと舎利) 14.インド3(ナーランダールの学院) 15.まとめ				
<b>【テキスト】</b> 特にありません。				
<b>【参考図書】</b> 谷一尚他『世界ガラス工芸史』美術出版社、菅谷文則『三蔵法師が行くシルクロード』新日本出版社				
<b>【成績評価の方法】</b> 各回授業で小レポートを求め、総得点合計で成績をつけます。				

対面授業			12005	
授業科目名: 日本作家作品研究			担当教員氏名: 高嶋 哲夫	
Study of Japanese Literary Writer and Work				
履修年次 2～4	2単位	集中9月	—	
<b>【授業の目的】</b> 小説とメディアの将来的なコラボレーションについて、担当者自身の例などから考慮する。 また、岡山県の文学についても紹介したい。				
<b>【授業内容】</b> 1 自己紹介・小説家の仕事について 2 小説家の仕事 3 映画と小説 ～その関係性とできあがるまで～ 4 映画と小説 ～実際に映画化される小説～ 5 マンガと小説の関係 6 小説の書き方 7 「三部作」ができるまで 8 吉備路文学館について ～岡山の作家たち～ 9 吉備路文学館について ～岡山の文学について～ 10 15枚の小説 11 テレビドラマと小説 ～映画との違い～ 12 テレビドラマと小説 ～小説との関係性～ 13 好きな小説 14 何か書いてみよう 15 まとめ				
<b>【テキスト】</b> なし				
<b>【参考図書】</b> 『ミッドナイトイーグル』『イントルーダー』『風をつかまえて』『熱砂』(文春文庫) 『都庁爆破!』(宝島社文庫) 『首都崩壊』(幻冬舎文庫) 『いじめへの反旗』(集英社文庫)				
<b>【成績評価の方法】</b> レポート提出				

対面授業				12006
授業科目名:感情・人格心理学			担当教員氏名:松浦 美晴	
Psychology of Emotion and Personality				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<b>【授業の目的】</b> 感情の中には、欲求、気分、情動など、様々なものが含まれ、機能を果たしている。また、人格は、私たち一人ひとりの認知・感情・行動を特徴づけるものであり、そのとらえ方、考え方には様々なものがある。本講義では、感情・人格の古典的な理論から、最近の研究までを取り上げ、解説してゆく。				
<b>【授業内容】</b> 1 感情の基礎 2 感情の生物学的基礎 3 感情の理論(1)古典的理論 4 感情の理論(2)基本的感情説と次元説 5 感情と行動 6 感情の測定 7 援助行動・共感性 8 感情の制御 9 エンターテイメントと感情 10 人格の概念 11 知的機能の個人差 12 人格の形成と変容 13 人格の理論 14 性格5因子論 15 人格の障害				
<b>【テキスト】</b> プリントを配布する。ほかに必要があれば指示する。				
<b>【参考図書】</b> 濱 治世・鈴木直人・濱 保久 (2001)感情心理学への招待 サイエンス社				
<b>【成績評価の方法】</b> 学期末レポート(90%)に、受講態度(10%)を加えて評価を行う。フィードバックを希望する学生については、個別に資料を基に説明を行う。				

対面授業			12007	
授業科目名:経営学概論			担当教員氏名:西川 英臣	
Fundamentals of Management				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<b>【授業の目的】</b> 経済は生産と消費から成り立っており、その中心に位置するのが企業です。経済学が経済現象について学ぶのだとすれば、経営学は経済のメインプレイヤーの一人である企業の経済活動(経営)について学びます。たとえば、トヨタ自動車はグループで従業者37万人、売上高27兆円です(2020年3月期)。トヨタの従業者数は山形市の人口(25万人:2015年)を上回り、売上高は一国のGDPに匹敵して国別ランキングの40位台に相当します。また、日常生活を取り巻く製品・サービスのほとんどは企業が生み出したものです。ニュースを見ると、企業やその経営に関わる報道が溢れています。企業は社会全体そして個々人の生活にまで多大な影響を及ぼす存在なのです。本講義では、企業経営に関する基礎的な知識と現代の企業経営における課題について、幅広く学んでいきます。授業は講義を中心としますが、授業内容に関するディスカッションも行ってもらいます。また、授業後には復習課題を出します。				
<b>【授業内容】</b> 1. 経営と企業:顧客の創造 2. 業界・組織の形態:業種・業態、独占・寡占、非営利組織、第3セクター 3. 株式会社の仕組み:株式、株主、上場、ステークホルダー 4. 企業組織の構造:マネジメントサイクル、職能別組織、事業部制組織 5. 労働とマネジメント:モチベーション、終身雇用、労働三権、労使関係 6. 企業の経営戦略:経営環境、競争戦略、事業の定義 7. 企業の成長:合併買収(M&A)、経営の多角化 8. ものが売れる仕組み:マーケティング、顧客価値、STP、4P 9. ものを作る仕組み:フォードシステム、トヨタシステム、垂直統合、SCM 10. 経済社会と企業経営:GDP、高度成長、リーマンショック、コロナ不況 11. グローバル化と企業経営:国際パートナーシップ、異文化マネジメント 12. 企業倫理:CSR、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、SDGs 13. キャリアデザイン:キャリア、キャリアアンカー 14. 経営学の広がり:ファミリービジネス、非営利組織、第3セクター。 15. まとめと現代の企業				
<b>【テキスト】</b> 特に指定しない。プリントを配布し、それに沿って講義を進めます。				
<b>【参考図書】</b> 『はじめの一步 経営学』守屋貴司・近藤宏一、ミネルヴァ書房、2012年。 『はじめての経営学』東洋経済新報社、2013年。 『1からの経営学 第3版』加護野忠男・吉村典久、碩学舎、2021年。				
<b>【成績評価の方法】</b> 期末試験:60%+復習課題:40% 詳細な評価方法・基準については第1回の授業時に説明します。				

対面授業				12008
授業科目名：農業経済学			担当教員氏名：横溝 功	
Fundamentals of Agriculture and Agribusiness				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>  農産物の生産は人の生活に根ざしたものがあ。とくに、稲作・酪農畜産・果樹園芸の各領域に関する方法論は、伝統的・経験的知識と共に科学的手法が導入されてきた。ここでは、その領域ごとの方法論について講義する。そして、農産物の生産が産業構造の中で果たす役割について、とくに2次産業、3次産業との関係、また2次・3次産業間の内容の融合についても講義する。</p>				
<p><b>【授業内容】</b>  1 戦後から安定経済成長期へ  2 バブル崩壊以降の経済  3 わが国と他の先進国の農地の比較  4 英国における農業革命と産業革命  5 わが国の風土と水利  6 貿易自由化と保護  7 比較優位と貿易の利益  8 ニューノーマル(新常态)を考える  9 米の自由化と需要の減少  10 酪農の制度と技術  11 肉用牛の制度と技術  12 果樹園芸の制度と技術(1) ー果実を対象にー  13 果樹園芸の制度と技術(2) ー野菜を対象にー  14 農業とアグリ産業  15 アグリ産業のとりまとめ</p>				
<p><b>【テキスト】</b>  必要に応じてレジメを配布する。</p>				
<p><b>【参考図書】</b>  生源寺眞一『農業と人間 食と農の未来を考える』岩波現代全書、2013年、東京、ISBN978-4-00-029114-9</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b>  期末テスト60点、小試験20点、出席における態度と熱意20点で評価する。</p>				

対面授業			12009	
授業科目名: 中小企業論			担当教員氏名: 西川 英臣	
Small and Medium Enterprises				
履修年次 1~4	2単位	後期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>          中小企業は、大企業と比較して知名度がないため、一見すると見劣りのする、さして重要な存在ではない様に思われがちです。しかしながら、日本の企業数の99.7%は中小企業であり、日本の従業者数の約7割が中小企業によって雇われている。このことからわかるように、日本経済において中小企業は大きな役割を担っています。本講義では、中小企業とは何か、どのような特徴を持っているか、日本経済の中でどのような役割を果たして来たのかを学びます。加えて、地域経済や特定の業種における中小企業の現状や情報化といった最新のトピックについても具体的な事例を使いながら、解説します。授業は講義を中心としますが、授業内容に関するディスカッションも行ってもらいます。また、授業後には復習課題を出します。</p>				
<p><b>【授業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中小企業とは何か?: 中小企業の定義、中小企業認識、実態、多様性</li> <li>2. 日本の中小企業の歴史: 戦前、高度成長期(1950-60年代)、安定成長期(1970-80年代)バブル崩壊後(90年代以降)</li> <li>3. 日本の中小企業政策: 中小企業対策費、中小企業基本法、政策の実施主体、商工会議所</li> <li>4. 中小企業経営の特徴①: 経営形態、ファミリービジネス、生業的経営、事業承継</li> <li>5. 中小企業経営の特徴②: 労働的側面、財務的・金融的側面</li> <li>6. 中小企業の情報化: 情報化の進展、ITの普及、IoT</li> <li>7. 下請制と企業ネットワーク: 下請、「系列」、サプライヤー、ネットワーク効果</li> <li>8. 製造分野の中小企業: ピラミッド型下請分業構造、3K職場、現場改善、要求の多様化</li> <li>9. 商業・サービス分野の中小企業: 商店街、流通系列化、コンビニエンス・ストアの現状、サービス関連の中小企業の現状と課題</li> <li>10. 中小企業の海外展開: 海外展開の3類型、国際化のプロセス、輸出、海外直接投資</li> <li>11. 中小企業のイノベーション: イノベーションのタイプ、製品アーキテクチャ、中小企業の研究開発</li> <li>12. 中小ベンチャー企業: ベンチャー企業の定義、ベンチャー・ブーム、ベンチャー企業のタイプ、アントレプレナーシップ</li> <li>13. 中小企業と地域①: 地域における企業集積、地域開発と中小企業</li> <li>14. 中小企業と地域②: 地場産業、地域市民としての中小企業、地方創生</li> <li>15. まとめと現代の中小企業</li> </ol>				
<p><b>【テキスト】</b>          特に指定しない。プリントを配布し、それに沿って講義を進めます。</p>				
<p><b>【参考図書】</b>          『よくわかる中小企業』関智宏編著、ミネルヴァ書房、2020年。          『中小企業白書』中小企業庁編、各年版</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b>          期末試験: 60% + 復習課題: 40%          詳細な評価方法・基準については第1回の授業時に説明します。</p>				

対面授業				12010
授業科目名：地域マネジメント入門			担当教員氏名：中村 聡志	
Introduction to Regional management				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>  これから地域マネジメントを学ぶ学生に対し、地域に関わる基本的な諸概念を改めて検討し直し、地域住民の生活の質の維持・向上を目指して地域の諸側面の活動を活発化させること、すなわち地域活性化とは何か、それを実現するためにどのような地域の経営(マネジメント)が必要か、その全体像を示す。特に、具体的な事例検討を通じた学習(ケーススタディ)に力点を置く。</p>				
<p><b>【授業内容】</b>  1 オリエンテーション:この講義が目指すもの、講義の進め方  2 地域とは何か:地域の概念  3 地域とは何か:地域を構成する主体  4 地域がかかえる問題:人口  5 地域がかかえる問題:経済、社会  6 地域活性化とは何か:地域活性化の概念  7 地域活性化とは何か:地域活性化を推し進める要因  8 地域資源の利活用:地域資源とは何か  9 地域資源の利活用:事例検討1 岡山県備前市日生  10 地域資源の利活用:事例検討2 徳島県上勝町  11 地域資源の利活用:事例検討3 岡山県真庭市  12 地域マネジメントとは何か:地域課題解決の手法と担い手  13 地域マネジメントとは何か:ビジネスを通じた地域活性化  14 地域マネジメントとは何か:事例検討4 岡山県岡山市  15 講義全体の振り返り</p>				
<p><b>【テキスト】</b>  『地域マネジメント草書:岡山の地域づくりに学ぶ』, 白井信雄・中村聡志・松尾純廣編著, 大学教育出版  『事例に学ぶ地域づくり』, 澤俊晴・西村武司編著, 大学教育出版  その他コピー等を配布する。</p>				
<p><b>【参考図書】</b>  講義の中で指示する。</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b>  平常課題40%、期末レポート30%、講義に臨む態度30%で評価する。</p>				

対面授業				12011
授業科目名：地方自治論			担当教員氏名：菅野 昌史	
local autonomy				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p><b>【授業の目的】</b>  2020年にはじまった新型コロナウイルスの感染拡大への対応など、自治体は私たちの生活に関わるさまざまな活動を行っている。また、地方分権改革の推進、地方創生の取組みなど、自治体に求められる役割は近年ますます拡大しつつある。この授業では、そうした自治体の仕組みや理論、その実態について説明する。また、できるだけ最近の事例を紹介することで、地方自治を支える一員として、受講者が地方自治に関わるきっかけを提供したいと考えている。授業は、教科書は指定せず、参考書の関連部分を紹介するスライドを用いた講義形式を基本とする。</p>				
<p><b>【授業内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地方自治はなぜ必要なのか、地方自治の法律上の根拠とは何かについて学ぶ。</li> <li>2. 住民とは何者か、住民・住民組織と自治体との関係の変化について学ぶ。</li> <li>3. 代表を選ぶのはなぜか、代表をどのように選ぶのかについて学ぶ。</li> <li>4. 住民参加はなぜ必要なのか、その方法にはどのようなものがあるのかについて学ぶ。</li> <li>5. 首長と議会との関係はどのようなものか、議会の役割とは何かについて学ぶ。</li> <li>6. 自治体の種類、自治体間関係はどのようになっているのかについて学ぶ。</li> <li>7. 自治体と国との関係、両者の関係はどのように変化しているのかについて学ぶ。</li> <li>8. 自治体の財政を管理・運営する制度、その現状はどのようなものかについて学ぶ。</li> <li>9. 公務員の種類、その制度がどのように形成されてきたのかについて学ぶ。</li> <li>10. 自治体の組織の形態、その意思決定がどのように行われるのかについて学ぶ。</li> <li>11. 自治体の政策はどのように作られ、どのように実施されるのかについて学ぶ。</li> <li>12. 条例の意義と限界、どのような条例が制定されているのかについて学ぶ。</li> <li>13. ふるさと納税はどうあるべきかについてグループワークを行う。</li> <li>14. 環境政策の変化、自治体は環境問題にどのように取り組んでいるのかについて学ぶ。</li> <li>15. 授業内容を踏まえたレポート課題に取り組む。</li> </ol>				
<p><b>【テキスト】</b>  毎回資料を配付します。</p>				
<p><b>【参考図書】</b>  『地方自治論入門』柴田直子・松井望(編)、ミネルヴァ書房  『ホーンブック地方自治』(新版)、磯崎初仁・金井利之・伊藤正次、北樹出版  『地方自治講義』今井照、筑摩書房  『コロナ対策禍の国と自治体』金井利之、筑摩書房  『SDGs(持続可能な開発目標)』蟹江憲史、中央公論新社</p>				
<p><b>【成績評価の方法】</b>  授業終了時に毎回提出してもらいアクションペーパーの内容を評価対象とする。なお、アクションペーパーには、感想だけでなく、分からなかった点、さらに、授業内容を踏まえて自ら考えたことも書くようにすること。</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

\* 学生は太枠内のみ記入

山陽学園大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな	氏名		印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 - Tel ( ) -				

\* 履修受付締切日：前期：4月7日(木)まで 後期：9月20日(火)まで

\* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
<b>対面授業科目</b>										
12001	日本語教育概論	専門	山根 智恵	2	前期	1~4		月 16:30~18:00		
12002	日中関係史	専門	班 偉	2	後期	2~4		木 9:00~10:30		
12003	日本文学特講	専門	佐藤 雅代	2	前期	3~4		火 13:05~14:35		
12004	アジアの歴史と文化	専門	谷一 尚	2	前期	1~4		火 9:00~10:30		
12005	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2~4		9月集中		
12006	感情・人格心理学	専門	松浦 美晴	2	前期	2~4		木 13:05~14:35		
12007	経営学概論	専門	西川 英臣	2	前期	1~4		月 9:00~10:30		
12008	農業経済学	専門	横溝 功	2	前期	1~4		月 16:30~18:00		
12009	中小企業論	専門	西川 英臣	2	後期	1~4		月 16:30~18:00		
12010	地域マネジメント入門	専門	中村 聡志	2	前期	1~4		木 16:30~18:00		
12011	地方自治論	専門	菅野 昌史	2	前期	1~4		火 14:50~16:20		

**対面授業科目**

写真提出枚数 (カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	0 枚	2 枚